



新里子どもフェスタ

4月2日(日)に新里総合グラウンドで、「新里子どもフェスタ」が開催されました。

桜が満開となるこの時期に、多彩な子供向けイベントを新里商工会青年部と女性部が企画したものです。当日は、少し肌寒く感じる天候でしたが大勢の親子連れでにぎわいました。

会場では、地元の和太鼓愛好会の演奏、竹馬、たこ上げ、餅つき、消防車の乗車体験や、雑貨、子供服のフリーマーケット、地元産のイチゴの販売など盛りだくさんで、子供の元気な声が会場にあふれていました。



くろほね桜まつり

4月2日(日)に黒保根運動公園で、「くろほね桜まつり」が開催されました。

初開催された昨年に引き続き、2回目の開催で、つきたてのお餅のプレゼントや模擬店のほか、胡弓の演奏、八木節、ミニトレインの運行などで盛り上がりしました。

黒保根運動公園周辺には、9種類、約300本のサクラが3月上旬から次々に開花し、約1か月にわたって楽しむことができます。



こんにちは！
市長です



3月23日から30日までの8日間、市長としては19年ぶりに姉妹都市であるアメリカ合衆国ジョージア州コロンバス市を訪問し、姉妹都市提携40周年を来年に控え、中学生派遣のホームステイの実現や今後の姉妹都市交流についての意見交換を行いました。

コロンバス市滞在中には、テレサ・トムリンソン市長さんをはじめ、関係機関、市民の皆様から熱烈に歓迎され、コロンバス市議会において、桐生市長として初めてスピーチをする機会をいただき、両市の友好をさらに深めることができました。

「百聞は一見にしかず」ではありませんが、直接お話すことで、信頼関係がより強い絆で結ばれ、両市の将来により影響が生まれることを確信しました。

今後もあらゆる機会を捉え、姉妹都市交流を推進してまいります。

桐生ファミリー・サポート・センター

育児援助活動の利用料を助成します

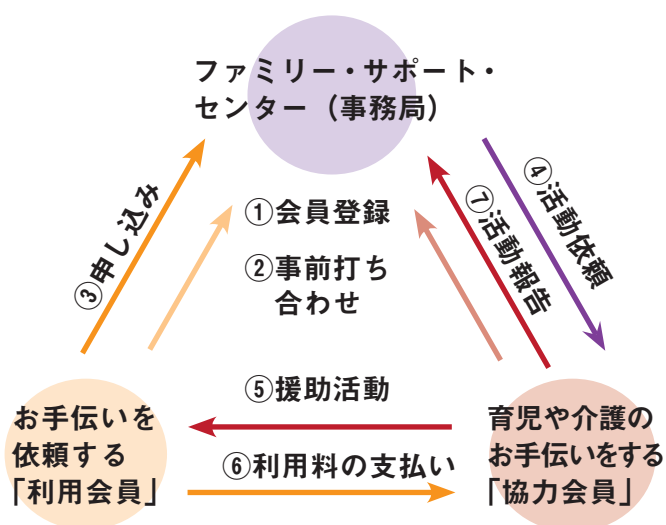
桐生ファミリー・サポート・センターでは、育児や介護の援助を受けたい人（利用会員）と援助を行いたい人（協力会員）の会員登録を受け付けし、協力会員が利用会員に対して行う様々な手助けの仲介を行っています。なお、利用会員は、協力会員に一定の利用料を支払う必要があります。（右図参照）

市では、育児援助活動の利用料の内、最初の1時間分について、1回当たり400円（ひとり親家庭は100円）の助成を5月1日（月）から始めます。助成の対象者は、市内に居住する育児利用会員です。

支払う利用料金は、市の助成額を差し引いた金額となります。利用料金や対象となる育児援助活動の主な内容は、下の表を御覧ください。

問い合わせは、子育て支援課子育て支援係（☎内線308）又は桐生ファミリー・サポート・センター（☎70-6677）へ。

ファミリー・サポート・センターの仕組み



● 育児援助活動の利用料金（市内に居住する人）

区分	時間	利用料金（1時間当たり）			
		一般		ひとり親家庭	
		最初の1時間	2時間目以降	最初の1時間	2時間目以降
月～金曜日 （祝日、年末年始除く）	7：00～19：00	300円	700円	150円	250円
	上記以外の時間	400円	800円	200円	300円
土、日、祝日、年末年始	7：00～19：00	400円	800円	200円	300円
	上記以外の時間	500円	900円	250円	350円

※送迎を伴う利用の場合には、上記利用料のほかに交通費の負担があります。

※ひとり親家庭の利用が月30時間を超えた場合、以後の利用については一般の料金となります。

● 対象となる育児援助活動の主な内容

- ・放課後児童クラブや保育所、幼稚園などの開始前又は終了後の預かりや送迎
- ・習い事への送迎
- ・保護者の病気の際や外出時の預かり
- ・冠婚葬祭や他の子の学校行事の際の預かり

※原則として、協力会員の自宅でお子さんを預かります。

